

2023年11月15日

報道関係各位

GMO インターネットグループ株式会社

**GMO インターネットグループ株式会社、
モンゴル国における合弁会社「GMO-Z.com Mongolia LLC」設立
～モンゴル国・ウランバートル市と GMO インターネットグループ株式会社が
都市のデジタル化における基本合意を締結～**

“すべての人にインターネット”を合言葉に、インフラ、広告、金融、暗号資産事業を展開する GMO インターネットグループ株式会社（代表取締役グループ代表：熊谷 正寿）は、モンゴル国・ウランバートル市と、同都市をより安全にデジタル化された包括的な都市にすることを目的とした基本合意書（MOU）を 2023 年 11 月 14 日（火）に締結しました。

GMO インターネットグループが培ってきたインターネットインフラサービスの開発・運営ノウハウ、ならびにサイバーセキュリティ、情報セキュリティ領域における包括的な協力関係を構築し、ウランバートル市の安全なインターネットインフラ環境の整備に貢献すべく、モンゴル国現地法人として「GMO-Z.com Mongolia LLC」を設立いたします。

なお、GMO インターネットグループの海外拠点としては 21 か国目となります。



▲2023年11月14日（火）に GMO インターネットグループ本社で執り行われた調印式の様子
（左から、GMO インターネットグループ 取締役副社長 伊藤 正、
GMO インターネットグループ 代表取締役グループ代表 熊谷 正寿、
モンゴル国・ウランバートル市長 キシュギー・ニャンバートル（Khishgee Nyambaatar）氏、
ウランバートル副市長 オドスレン・ノミンチメグ（Odsuren Nominchimeg）氏）

【モンゴル国での合弁会社設立・事業展開の背景】

人口約 345 万人^(※1) のモンゴル国では、国の約 60%以上が 25 歳以下の若い世代で構成されており^(※2)、親日的な国情を持ちながら政府との協力関係も既に築かれています。モンゴル国のインターネット普及率は、前年比 16 ポイント増の 81.6%とインターネットの利用者数は着実に増加し^(※3)、モンゴル国の都市部では携帯電話の普及率が 100%を超えるほどデジタル化が普及しています。

そして、モンゴル国では現在、通信・情報技術産業の振興に取り組んでおり、モンゴル政府は、公共サービスのデジタル化や IT 分野の競争力強化、ICT インフラの整備などに取り組む「デジタル国家」構築を目指しています。2022 年にはデジタル開発・通信省が設立されるなど、モンゴル国の「デジタル国家」推進の動きは強まっています。

GMO インターネットグループは、フルスクラッチで自社開発・提供する高い技術力を背景に、日本におけるインターネットの発展を支えてきた、インターネット事業を総合的に展開する企業グループです。特にインターネットインフラ事業においては、多くの分野でシェア No.1^(※4) となっています。

日本でこれまでに蓄積してきたインフラサービスの開発・運営ノウハウを活かし、海外においては 2011 年から、インターネット市場が急速に伸長している東南アジアを中心に事業展開を推進しています。

今回のモンゴル国での事業展開は、同国におけるインターネットインフラの発展を支えるとともに、若い世代の需要を捉えてモンゴル国における新たなビジネスチャンスを創出していきます。

(※1) 2022 年、モンゴル国家統計局調査より

(※2) 国連『World Population Prospects 2022』(URL : <https://population.un.org/wpp/>)

(※3) The World Bank Group 2021 年データより (URL : <https://data.worldbank.org/indicator/IT.NET.USER.ZS?locations=MN>)

(※4) 2023 年 12 月期 第 3 四半期 GMO インターネットグループ決算発表

【モンゴル国・ウランバートル市のデジタル化に向けて協力】

2023 年 11 月 14 日 (火)、GMO インターネットグループ本社 (東京都渋谷区) にて、GMO インターネットグループ株式会社とウランバートル市は、同都市をよりデジタル化された、安全で、包括的な都市にするため、市民と企業のために協力することを目的とした基本合意書に調印が行われました。

GMO インターネットグループ株式会社とウランバートル市は、上記の目標を達成するために設計された様々なプロジェクトや活動において協力することを誓約し、この協力関係を通じて、モンゴル市場におけるインターネットインフラの発展とインターネットセキュリティの強化を推し進めていきます。

【「GMO-Z.com Mongolia LLC」概要】

商号	GMO-Z.com Mongolia LLC
所在地	モンゴル国ウランバートル市
設立	2024 年 1 月予定
資本金	3000 万円相当の現地通貨
事業内容	インターネットインフラ事業、インターネットセキュリティ事業

【GMO インターネットグループについて】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

GMO インターネットグループは、ドメインからセキュリティ、決済までビジネスの基盤となるサービスを提供するインターネットインフラ事業を軸に、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開する総合インターネットグループです。

また、海外向けにはグローバルブランド「Z.com」を通じて、主に東南アジア地域でインターネットインフラ事業を展開しています。

お客様に喜ばれるサービスを迅速かつ低価格で提供するために、サービスは機器の選定から設置、構築、開発、運用までを内製化することを基本方針としています。そのため、グループ 106 社に在籍する約 7,400 名のパートナーのうち、IT のモノづくりを担う開発者 (エンジニア・クリエイター) が 49.8% を占めています。(2023 年 9 月末時点)

以上

【報道関係のお問い合わせ】

●GMO インターネットグループ株式会社

本体事業管理本部 広報担当 川縁

TEL : 03-5456-2555 E-mail : pr@gmo.jp

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2023 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.